

横浜営繕事務所 X 運用方針

1. 運用方針

国土交通省関東地方整備局横浜営繕事務所（以下「横浜営繕事務所」という。）では、横浜営繕事務所に関する完成施設の紹介や、保全ニュースの周知、イベント情報等について、X のアカウントを取得し、情報発信を行います。X を通じた情報発信にあたり、当アカウントの運用方針を以下のとおり定めます。

2. アカウント

- (1) アカウント名：国土交通省 横浜営繕事務所
- (2) アカウント ID：@mlit_yokohamaez
- (3) 本アカウント利用者：国土交通省 横浜営繕事務所

3. 用語の定義

この運用ポリシーにおいて、用語の定義は次のとおりとします。

- (1) X：インターネットを利用して文章を不特定多数に公開できる手段をいう。
- (2) 公式X：横浜営繕事務所が設置・運営するユーザー名から発信するXをいう。
- (3) アカウント：Xを運用するために取得した権利及びユーザー名をいう。
- (4) ポスト：Xに投稿する文章のことをいう。
- (5) 公式ポスト：公式Xから投稿するポストをいう。
- (6) フォロー：他のユーザーのポストを自動受信するように設定することをいう。
(常に自分が受信できるようアカウントを登録すること。)
- (7) リプライ：Xを使っているユーザーからポストに返信することをいう。
- (8) リポスト：Xを使っているユーザーが作成した文章を引用して発信することをいう。

4. 発信内容

発信内容は、横浜営繕事務所に関する以下のさまざまな情報を発信するものとします。

- (1) 工事に携わった主な完成施設の紹介。
- (2) 施設保全に関するニュースの周知。
- (3) 横浜営繕事務所が係わる各種イベント情報。
- (4) その他、横浜営繕事務所が必要と判断した行政情報及び該当記事等のリンク先 URL

5. 注意事項

- (1) 当アカウントのポストへの返信に対しては、原則として応答しません。

なお、横浜営繕事務所に対するお問い合わせを担当する窓口は以下の URL にてご案内しています。

https://www.ktr.mlit.go.jp/yokohamaez/yokohamaez_index019.html

- (2) 当アカウントは予告なく終了、削除される場合があります。
- (3) お使いのブラウザの種類など、閲覧環境によっては、リンク先のページをうまく読み込めないなど、閲覧に支障がでる場合があります。
- (4) 当アカウントをご利用の際は、本運用方針に同意の上、ご利用ください。

6. 当アカウントのコンテンツの利用について

当アカウントで公開している情報(以下「コンテンツ」という。)は、別の利用ルールが適用されるコンテンツを除き、どなたでも以下の(1)～(5)及び7に従って、複製、公衆送信、翻訳・変形等の翻案等、自由に利用できます。商業利用も可能です。コンテンツの利用に当たっては、本利用ルールに同意したものとみなします。

(1) 出典の記載について

- ア コンテンツを利用する際は出典を記載してください。出典の記載方法は以下のとおりです。

(出典記載例)

出典：国土交通省横浜営繕事務所 X

- イ コンテンツを編集・加工等して利用する場合は、上記出典とは別に、編集・加工等を行ったことを記載してください。また編集・加工した情報を、あたかも国（又は府省等）が作成したかのような態様で公表・利用することは禁止します。

(コンテンツを編集・加工等して利用する場合の記載例)

「〇〇動向調査」（横浜営繕事務所）（該当ページの URL（ユーザーネーム））を加工して作成。

(2) 第三者の権利を侵害しないようにしてください

- ア コンテンツの中には、第三者（国以外の者をいいます。以下同じ。）が著作権その他の権利に有している場合があります。第三者が著作権を有しているコンテンツや、第三者が著作権以外の権利（例：写真における肖像権、パブリシティ権等）を有しているコンテンツについては、特に権利処理済であることが明示されているものを除き、利用者の責任で、該当第三者から利用の許諾を得てください。

- イ コンテンツのうち第三者が権利を有しているものについては、出典の記載等によって第三者が権利を有していることを直接的又は間接的に表示・示唆しているものもありますが、明確に第三者が権利を有している部分の特定・明示等を行っていないものもあります。利用する場合は利用者の責任において確認してください。

- ウ 外部データベース等の API（Application Programming Inter face）の連帯等により取得しているコンテンツについては、その提供元の利用条件に従ってください。

エ 第三者が著作権等を有しているコンテンツであっても、著作権法上認められている引用など、著作権者等の許諾なしに利用できる場合があります。

(3) 禁止している利用について

コンテンツに関し、以下の様に利用することは禁止します。下記事項に該当すると判断した返信は、返信の作成者に断り無く、全部又は一部を削除する場合があります。

- ア 個人情報若しくはそれを類推させるものの掲載またはそれに準ずる行為
- イ 横浜営繕事務所又は第三者の名誉、信用を傷つけるもの
- ウ 横浜営繕事務所若しくは第三者の著作権、肖像権若しくは知的財産権の一部又は全部を侵害するもの
- エ 法令若しくは公序良俗に反するもの又はその行為に関する情報、写真等を掲載する事
- オ 他のユーザー、第三者とうになりすますもの
- カ 広告や宣伝目的のもの
- キ 横浜営繕事務所の発信する内容の一部又は全部を改変するもの
- ク 横浜営繕事務所の発信する内容に関係ないもの
- ケ Xの利用規約に反するもの
- コ その他、横浜営繕事務所が支障を来す恐れがある等の合理的理由により不適切と判断するもの。

(4) 準拠法と合意管轄について

- ア 本利用ルールは、日本法に基づいて解釈されます。
- イ 本利用ルールによるコンテンツの利用及び本利用ルールに関する紛争については、当該紛争に係るコンテンツ又は利用ルールを公開している組織の所在地を管轄する地方裁判所を、第一審の専属的な合意管轄裁判所とします。

(5) その他

本利用ルーツは、著作権法上認められている引用などの利用について、制限するものではありません。

7. 免責事項

- (1) 当アカウントに記載されている情報の正確さについては万全を期しておりますが、利用者が当アカウントの情報を用いて行う一切の行為については、何ら責任を負うものではありません。
- (2) 当アカウントに関連して生じた利用者間のトラブルまたはその被った被害について、また、当アカウントに関連して生じた利用者と第三者との間のトラブルまたはその被った損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (3) 当アカウントの返信に掛かる著作権等は、当該返信を行ったユーザー本人に帰属しますが、返信されたことをもって、ユーザーは横浜営繕事務所に対し、返信コンテンツを全世界において無償で非独占的に使用する権利を承諾したものとし、かつ、著作権を行使しないことに同意したものとします。
- (4) 上記の他、当アカウントに関連して生じたいかなる損害についても一切の責任を負いません。

8. 本運用方針の変更について

本方針は、ユーザーへの予告なしに変更する場合があります。